



知事選挙、参議院選挙と続きニュース発行が滞っていたことをお詫び申し上げます。猛暑が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。和歌山市は連日、熱中症アラートが発令されているように毎年暑さがエスカレートしています。地球温暖化に伴う気候変動によってこれからの夏の気温がどうなっていくのか、もう一刻の猶予もないと警鐘を鳴らす専門家もいます。少しでも早く化石燃料を減らし、再生可能エネルギーへの転換を進めなければと痛感するこの頃です。

## 6 月 議 会 報 告

6月定例会は6月12日に開会し、一般質問、各常任委員会の審議を経て30日にすべての議案を全会一致で可決し閉会しました。日本共産党市議団は今回の議案はすべて賛成しました。

### 小学校体育館のエアコン設置 前倒し

夏の異常な暑さへの対応、そして災害避難所への対策として体育館へのエアコン設置が急がれており、議員団も要望を続けていました。これまで市は今年から2029年までの5か年で設置するという計画でしたが、2027年度までの3か年計画へ変更されました。

### 意見書が全会一致で可決

#### 「給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書」(要旨)

学校給食は、子どもたちの日々の食事の3分の1を占め、成長期にある児童・生徒の心身の発達において極めて重要な役割を果たしている。よって、国による令和8年度からの小学校給食無償化の実施にあたっては、すべての児童・生徒の健やかな成長を促す上において、給食の質及び量の担保を可能とする十分な予算措置を講じるとともに、自治体格差が生じないように2つの事項について特段の

取り組みを強く求める。

- 1, 給食無償化の実施にあたっては、物価高騰等の影響により給食の質及び量が低下することのないよう、国による適切な制度設計と十分な予算措置を講じること
- 2, 地産地消の推進、食育の充実、有機食材の使用拡大など、質の高い給食を安定的に提供できる体制を構築すること

この意見書は和歌山市議会として、衆・参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、農林水産大臣、内閣官房長官に提出します。

# 森下さち子一般質問

## 公正職務審査会について

旧同和対策である地域子ども会が、市の公金を不正に請求したことについて内部告発し、その後、公益通報した市職員が自死したことについて、市はその原因や背景を明らかにするため、公正職務審査会に諮問しました。6月6日に答申が公表されたことから、市の受け止めと今後の対策について聞きました。審査会は「公益通報者保護法」で禁止している不利益な取り扱いがあったとまでは認められないが、公益通報者への対応は不適切だと認定しました。そのことに対する市長の受け止めと今後の対処をどうするのか、との問いに市長は「不適切な対応があったという答申を重く受け止める、市の公益通報制度が信頼に値するものになるように取り組む」と答えました。その一方で自死につながる要因については解明されていないことを認めながら、「これ以上の調査を行っても新たな事実に至るのは困難」という認識を示しました。私は内部告発で明らかになった、市と旧同和対策の癒着に向き合うべきだと指摘すると同時に、遺族が民事訴訟に踏み切ったことについても真摯に対応することを求めました。

## 市営住宅は条例通りに公募を

和歌山市の市営住宅は住宅第1課と第2課に分かれており、第2課は公募していません。しかし、随時申し込みを受け付けており、審査の上、入居の可否を決定していると言います。その審査は申込者が第2課管轄の住宅のある地域に住んでいたかを調べるというものです。このような調査は問題であるだけでなく、公募すると明記されている条例に違反しており、直ちに公募に踏み切ることを求めました。市長は



写真＝6月議会で質問をする森下さち子市議

「条例の趣旨にのっとり、地域住民の居住の安定を確保しつつ、公募を含めた入居基準について検討を進めているところだ」と答えました。

無料

## 法律相談

井辺・森下さち子事務所にて

**8月21日(木)**

**13:30～**

◆事前予約をお願いします。

**市役所 議員団控室**

**森下さち子まで**

 **435-1113**

